



佐保台小学校児童たち(児童24名+幼児3名)と保護者(24名)、菅原校長先生と伊納さん他4名、そして会員家族の方々(子供11名+保護者4名)を対象に「芋掘りと自然工作」を実施した。参加スタッフは27名で、総計97名にも及ぶ一大イベントとなった。

受付にて子供達を7班(赤・青・黄・緑・銀・若草・茶)にカラーテープで班分けをした。阿部顧問の開会の挨拶に続いて、塩本さんから里山の概要と注意事項の説明をもらった。

続いて各班別に分かれて、芋のツルの長さコンテストに始まり、芋の重さ、そして芋の形の面白さにチャレンジしてもらった。まず芋の長さは根っこから葉っぱの先で最高3.8mでしたが、疑問点もありました。重さについては、最高1267gで立派な芋が収穫できました。また形の面白さについて、各班からこれぞというユニークなものを出し合いました。銀組の形(写真)が最高でした。芋掘りコンテストでは、各班のまとまりもあり良かったと思います。



	1	2	3	4	5	6	7	8
つるの長さ	銀	赤	緑	茶	青	黄	若草	
	3.8m	3.25m	3m	2.5m	2.4m		2.3m	
いもの重さ	若草	緑	銀	赤	青	茶	黄	
重さ	1259g	1267g	1190g	1114g	1094g	1068g	890g	
いもの形	銀	緑	黄	茶	若草	青	赤	
順位								

昼食では、会員のスタッフが作った新鮮そのもののサツマ汁をお代りをする子ども多くいました。サツマ汁の本当の美味しさを皆さんに味わって貰うことができました。

午後からは、自然工作で竹ぼっくり作りに各



班に分かれて取り組み(新しくのこぎりを使う)子供達が一生懸命取り組みました。早速、手作

りの竹ぼっくりに乗り、自転車道で歩いて楽しんでいました。



また、広場で竹馬のりなどもやっていました。14時頃からは、おやつの時間として焼き芋を賞味、美味しさのあまりみるみるうちに完食しました。

森副会長と伊納コーディネータからの講評と挨拶で締めくくり、皆さんにお土産として今日収穫したサツマイモを持ち帰ってもらい、天候に恵まれ楽しい1日であったと思います。

(文責 富井)